

香川県感染症週報

2005年 第 37 号(22/Sep/05 発行)

Infectious Disease Weekly Report Kagawa

Reported by Infectious Disease Information Center Kagawa

◆ 2005年 第 37 週 (9/12~9/18)の感染症発生動向

■ 全数把握感染症の発生状況

1~4類感染症 : なし

5類感染症 : なし

■ 定点把握感染症の発生状況

☆ 比較は定点あたりの人数による

○ 腸管出血性大腸菌 O157 の発生が続いています。食品は、よく加熱して食べましょう。

2005 年第 37 週の感染症発生動向調査による報告患者総数は 265 人で、前週(245 人)比 108.2%となった。

流行性耳下腺炎(おたふく風邪)の報告は減少している。

感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は横ばいである。中讃、東讃、西讃地区からの報告が増加している。

手足口病の報告は増加している。中讃、東讃地区からの報告が増加している。

ヘルパンギーナの報告が倍増している。高松地区からの報告が増加している。

突発性発しんの報告が増加している。高松、西讃地区からの報告が増加している。

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	報告の多い地区
① 流行性耳下腺炎	1.7 人	2.2 人	77.5%	2.5 人	0.8 人	中讃↘ 小豆↘ 西讃↗
② 感染性胃腸炎(ウイルス)	1.5 人	1.5 人	100.0%	1.7 人	1.2 人	中讃↗ 東讃↗ 西讃↗
③ 手足口病	1.4 人	1.2 人	121.6%	1.1 人	0.7 人	中讃↗ 東讃↗ 小豆↘
④ ヘルパンギーナ	0.9 人	0.4 人	223.1%	0.8 人	0.5 人	西讃↗ 高松↗ 中讃↗
⑤ 突発性発しん	0.8 人	0.4 人	178.6%	0.7 人	1.0 人	高松↗ 西讃↗ 小豆→

◆ 病原微生物検出情報

細菌	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
なし					
ウイルス	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
なし					

◆ 定点医療機関からのコメント

- 永井小児科医院(高松市): キャンピロバクター1名、O-1 1名
- 西岡医院(高松市): 病原大腸菌 O-1 ペロ毒素(-)1名、
- 麻田総合病院(丸亀市): 13歳女性 病原性大腸菌 O25

◆ 気象通報

第 37 週の平均気温 : 26.0°C(過去の 30 年の平均気温 : 23.6°C)

第 37 週の平均湿度 : 68.4%

地区別発生状況

Table showing disease occurrence by region (高松市, 小豆, 東讃, 中讃, 西讃) across various diseases like RSウイルス感染症, インフルエンザ, etc.

※ 地区別定点数の内訳

Summary table for regional fixed points (定点数) for various diseases across regions.

各地区的流行状況
流行警報地区
流行注意地区

年齢別発生状況(人数)

Large table showing age-specific occurrence (人数) for various diseases across different age groups from 0-6 months to 80+.